



大南っ子

北九州市立大里南小学校 文責 校長 堤 和久

学校教育目標

個性豊かで、思いやりの心や考える力のある児童の育成

めざす児童像 3つの「あ」

だ 「だれに対しても自分から元気よくあいさつする子」

い 「いつでも ありがとうの 感謝の気持ちをもつ子」

なん 「なんでも 最後まで あきらめない子

2学期スタートです！「ありがとう。」がはじける素敵なお大南へ。

残暑厳しい毎日ですね。お盆が過ぎた頃から、朝夕ほんの少しだけ涼しい気がするの私だけでしょうか。

さて、今日から2学期がスタートしました。大里南小学校の子ども達の元気な姿、「おはようございます。」という元気な声、朝からサイコー!!! 私はやはり子ども達から活力をいただいている普通の人間でした。(*^_^*)

今日の始業式では、「一人一人が気持ちよく、楽しく生活ができ、みんながこの学校でよかったと思える、安全・安心で温かい大里南小学校に必ずなります。」と話しました。そのためには、だいなん3つの「あ」の2つ目、「いつでもありがとうの気持ちをもつ」ことをみんなで強く意識していこうと。。

2学期は「ありがとう。」というこの美しい言葉が、大里南小学校の中で響きわたり、学校の周りにも響きわたり、そして地域全体を「ありがとう。」という言葉で包み込みたい、という大きな目標を掲げて進んでいきたいと考えています。

保護者の皆様、私の話は「夢心地」なのかもしれません。しかし、1学期にたくさんの子ども達からいただいた「ありがとう。」の言葉、どれだけ私は励まされたことでしょうか。今度は私が率先して言葉にしていきたいと思います。

「ありがとう。」という言葉、ぜひ、ご家庭でもたくさん使ってほしいです。

1学期のアンケートから見えた課題

生活習慣について

○早寝・早起きについて

毎日の学級指導、給食時の放送など、あらゆる機会を通して子ども達に話していきます。

○テレビを見る時間・ゲームをする時間について

ルールを決める大切さ、ルールを守る大切さを常日頃から伝えるようにしていきます。

○スマホ等の扱いについて

LINE や TikTok 等、情報モラルやリテラシーについて、チラシやプリントを通じ、定期的に注意喚起するようにしていきます。

言わないよりも、言った方がよい。間を開けるより、短いスパンで定期的に行う方がよい。地道に地道に続けます!!

家庭学習の習慣化について

○各学年の宿題等について

各学年・担任は、学級の子どもの実態を把握し、時に失敗をしながら、宿題の出し方や自主学習の行い方を修正してきました。

その方法について、これからまた子ども達の様子を見ながら工夫や改善を加えていきます。そして無理のない範囲での、よりよい家庭学習につながるよう考えていきます。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

教師と子どもと家庭が一つになって、みんなで一歩進んでみよう。

一生懸命やれば知恵がでる。手を抜けば愚痴がでる。

学力向上について

○「基礎学力」とは。

その言葉の意味を今一度考え、各学級において「どの教科でどの部分」と明確にすることで力をつけていきたいです。

○「自ら考える力」について

上記のように、学ぶ内容を明確に、焦点化していくことで自分が今何を学んでいるのか分かります。そこからスタートし、「次に自分はどの部分を学ぶ?」というような考え方に繋がっていければよいのかなと考えています。

やらないよりも、やった方がよい。とにかく始めた方がよい。迷わず行けよ。行けば分かるさ。の精神で!!



さてさて問題です。私、つつみはどこにいますか。実はこんなこともしている人なのです。ハハハ (~_~) 9/3 (日) コンクールの九州大会です。胃が痛い。。。。

2学期も、保護者の皆様からたくさんのご理解とご協力をいただけますよう、精一杯の努力をして参ります。私が一番大切にしている「ポジティブシンキング」で、足元を見ながら進みます、どうぞよろしくお願いいたします。